



- 主催: ビクトリーサークルクラブ(VICIC)・十勝スピードウェイクラブ(TOSC)・十勝モーターパーク株式会社、AGメンバーズスポーツクラブ北海道(AG・MSC北海道)
- 公認: 国際自動車連盟(FIA)・社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 後援: 北海道、帯広市、更別村、十勝観光連盟、(社)帯広観光コンベンション協会、HTB北海道テレビ放送、北海道新聞社、十勝毎日新聞社、東京中日スポーツ、スポーツニッポン、道新スポーツ、北海道日刊スポーツ新聞、載知新聞、AIR-G' エフエム北海道、FMノースウェーブ、FM-JAGA、FM-WING
- 特別協賛: 横浜ゴム株式会社
- プロモート: インターランド株式会社

【公式通知No. 2】

2007/7/3
大会事務局発行

全エントリー宛

- 1) ピットロード速度制限
ピットロード速度制限は60km/h以下とする。速度計測地点は公式通知No. 3のパドック図参照。
- 2) ペナルティストップについて
 - ①レース中の違反によりペナルティストップが決定した場合、フラッグタワーにて「PENALTY」と表記したボード、車番を同時に提示する。
 - ③ペナルティストップエリアはピットロード出口右側に白線によって停車位置を表示。
 - ④車輛がペナルティストップエリアに停止したら前方のカウントダウンタイマーにて停車時間を表示する。
 - ②ペナルティストップの指示によりピットインした車輛はピットロードを60km/h以下の速度で走行し直接ペナルティエリアに停車すること。その際に自チームのピットに停止した場合はペナルティストップは実施されず、再度ピットインしてペナルティエリアへ向かうこと。
- 3) ドライブスルーペナルティについて
 - ①レース中の違反によりドライブスルーペナルティが決定した場合、フラッグタワーにて「D」と表記したボード、車番を同時に提示する。
 - ②ドライブスルーペナルティの指示によりピットインした車輛はピットロードを60km/h以下の速度で自己のピットに停止せず走行しピットアウトすること。
- 4) レース中に科せられる上記2)、3)のペナルティは、いかなる理由であれ3周までの提示を受けてピットインする事。
- 5) ピットロードへ進入した車輛の規定
ピットロードへ進入した車輛は、自己のピットに必ずしも停止しなくても良い事とする。

24時間耐久クラス宛

- 6) ドライバー識別ステッカー
全ドライバーは参加受付で配布されるSTO指定のドライバー識別ステッカーをヘルメットの外から見える位置に貼付すること。
※指定ステッカーは装備品検査までにヘルメットに貼付し19日のフリー走行時からはステッカーの貼付されたヘルメットを装着し走行すること。
- 7) シグナリングプラットフォームに入場できる人数は4名とする。
シグナリングプラットフォームに入場するスタッフは参加受付で配布するリボン(赤色)を右肩に装着すること。
- 8) 指定車輛
 - ①今大会にスポット参戦する以下のスーパー耐久車輛及び十勝24hスペシャルクラス車輛を指定車輛とする。
車番 2) TEAM NRF
車番24) eco MOTION
車番35) NISMO
車番75) 十勝オフィシャルネットワーク
車番82) スワローレーシング
車番83) スワローレーシング
 - ②指定車輛の全ドライバーは7月19日(土)の14:00~15:30のフリー走行に必ず走行し基準タイム「2分50秒」をクリアすること。また、競技長により走行状況も確認される。
- 9) 本大会に於ける決勝レース中も、国際H項の青旗規則は予選中と同様とする。
※自分を追い越そうとしているより速い車両に進路を譲れ
- 10) ゼッケンベース
全参加車両は主催者の用意するゼッケンベース(290×450)の反射シートを使用すること。
※ゼッケン部分のみ。S耐ロゴは隠せません。



以上
大会組織委員会